

MIYASHIROエコ☆スターズ

活動地域：埼玉県南埼玉郡宮代町

人数：メンバー7名 サポーター9名

年齢：中学2年生～高校1年生

活動頻度：年に数回のイベント、月に一度のゴミ拾い、ミーティング

結成：2008年12月10日

気になるクラブ：同じ宮代町で活動する、山崎山エコクラブ

◇どうやってできたクラブなの？◇

もともとは地元の中学校で環境ボランティアをしていた男の子5人と卒業生1人が「宮代エコの星」を結成したのが始まりだよ。宮代町教育委員会主催の子ども環境会議という、町内の小中学生の代表が集まる会議に出席したよ。会議で出た、「エコバッグで買い物をする！」という提案を冊子にして配るなどの活動を行っていたそうだよ。その活動に共感した女の子4人が加わってMIYASHIROエコ☆スターズに改名したんだって。

◇どんな活動をしているの？◇

メインの活動は4つ。一つは「エコ☆スタ Let's 地産地show cooking」。町の人に地元で作られた食材を買うことでエネルギーを減らせることを知ってもらうために行っているよ。二つ目は「作るう！町のオアシス ふるさとキレイproject in 宮代」という町内の清掃活動。三つ目は廃材から工作する、「wood!! Morning～僕達のクラフト～」。そして、エコについて町の人に興味を持ってもらうために「エコポスターコンクール」を行っているよ。

◇どうやって活動内容を決めているの？◇

すべての活動は4月初めの総会で提案が出たものから決めているよ。一つの行事ごとにチーフを決めて、チーフが細かいところの企画を担当しているよ。ちなみに、企画はすべて中高生が自分たちで企画しているよ。

◇今後の活動でチャレンジしたいことは？◇

2015年度の夏から、宮代町の隣、杉戸町で行われる古利根川流灯まつりでのフリーマーケットに出品すること。ここではみんなの家から集めたものを売るよ。売り上げは来年のふるさとキレイ大会参加者の賞品を買う資金にするそうだよ。また、代表の木村勇輝くんは「月に一度行っている定例ゴミ拾いへの参加者を増やす取り組みももっとしていきたい」と言っていたよ。



平成27年3月28日ふるさとキレイ大会in宮代

事前に応募のあった4～8名で構成されるチームが制限時間1時間30分で宮代町内のゴミ拾いをするよ。1チームに1人ずつスタッフが旗を持って付き添っていたよ。分別する袋はペットボトル・カン、ペットボトルキャップ、資源プラスチック、燃えるゴミ、燃えないゴミ、たばこの吸い殻用の6つ。たばこの吸い殻は1グラム10点、その他は1グラム1点。点数から人数を割った数（チーム内一人当たりの点数）で順位が決まるよ！一般部門、たばこ部門があって、合計点数の高かったチームには宮代町産のお米など豪華な景品があるよ。この日の参加者は60人、拾ったごみは全部で92kgだったよ。小さいお子さんからおじいさん、おばあさんまで幅広い年齢の方が参加していたよ。宮代町内を歩き回っていくつかのチームを見たけれど、点数の高いチームは景品がもらえるから、参加者のみなさんは真剣に拾っていたよ。

編集後記

初めての宮代町は、ちょうど桜の時期で、川沿いの桜並木が綺麗だったよ。宮代町は環境教育に熱心で、小中学校で環境についてのカリキュラムがあるんだって。環境活動を発表して、表彰される場があったり、環境について話し合いをしたりもするよ。MIYASHIROエコ☆スターズも毎日環境について考えることで強くなった環境への想いから誕生したのかな、と思ったよ。そして、彼らの活動に地元の方々が協力している、ということにも感動したよ。（ゆっきー）

